

館報 よしい

2016年
12月号
平成28年

吉井地区平成28年10月末現在（前月比）

人 口	男 1, 197人 (- 7人)
	女 1, 314人 (- 3人)
	計 2, 511人 (-10人)
世帯数	1, 087戸 (- 2戸)



西条市吉井公民館 西条市玉之江235-2 ☎0898-64-3001

□□ 思い出ゆめ学校開催 □□ ～ 心のつながりや絆を深め～



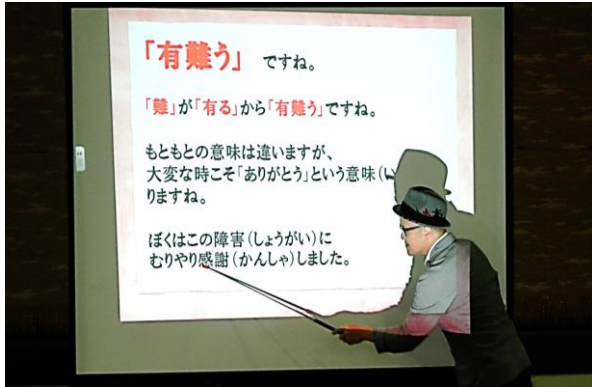
地域の高齢者を小学校にお招きし、子どもたちと一緒に授業等を体験することを通して、童心に返って一日を楽しく過ごし、子どもたちと心のつながりや絆を深めてもらうことを目的として、11月02日（水）に、吉井小学校の協力をいただき、吉井小学校で「思い出ゆめ学校」を開催しました。

当日は、吉井地区老人クラブ連合会の会員24人が参加し、開校式の後、児童と一緒に「むかしからのあそび」、「むかしの道具」などの授業を受けたり、慣れないパソコンに四苦八苦しながら写真入りのカレンダーづくりに挑戦したり、給食も一緒に食べ交流を深めました。

吉井地区 人権・同和教育学習会開催

10月21日(金)に、吉井小学校で今年度の吉井地区人権・同和教育学習会を開催しました。

講師の河村武明「表現画房たけ」代表の『不思議なありがとうのチカラ』と題しての講演から、参加された皆さんは、「ありがとう、



がとう、という言葉には不思議な力がある。よい言葉「ありがとう」をたくさん口にする人は、良い事がたくさんある。話す言葉や自分が投げた言葉は、ブーメランのように自分に返ってくる。いじめをすると自分に返ってくる。嫌がらせや無視も自分に返ってくる。愛の反対は無関心である。」ことを学びました。

ベトナム料理作りに挑戦

10月25日(火)に、吉井公民館で利用サークル吉井クッキングサークルが、ベトナムフエ市出身のチュオン・ティン・レー西条市交際交流員を講師に招聘して、ベトナム料理作りに挑戦しました。

メニューは、「ブンの焼肉のせ」、「アスパラとエビとカニのスープ」、「ホットたまごコーヒー」で、出来上がった料理を会員皆で美味しくいただきました。



吉井公民館出前講座開催

11月10日(木)に、今在家集会所で第3回吉井公民館出前講座を開催しました。

今回の講座は「笑いヨガ 演題:「健康は笑いから」、「みんなの認知症予防ゲーム」」で、講座参加者は、講師の丹下隆清氏の話と実技指導に合わせて、ココロとカラダの健康について体感しました。

□ 「のみの市」開催 □ —東予南保育所—

11月09日(水)に、東予南保育所で「のみの市」が開催されました。

出品された日用雑貨や野菜、お菓子、惣菜などを買求める多くの来所者で賑わっていました。





口腔ケア教室開催

11月17日(木)に、吉井公民館で西条市在宅介護支援センターコスモス主催により口腔ケア教室が開催されました。

口腔ケアは介護予防のひとつとして注目されており、講師の清水 誠 治清水歯科医院院長の「日々の生活における口の役割」という内容の講義を、参加者は熱心に聴講していました。

■ 石田短歌会 ■

やうやくに糸が通りて嬉しかり繕ひ物す朝のひと刻

相原 サツキ

還暦に逝きたる夫より年重ね迎えし米寿に思いはせつなし

木原 ツイ子

墓地の内子猫拾いてポケットに育てし今は家族のエース

徳永 吉則

子の家に渡り廊下の行き帰り洗濯物のハミング薫る

森田 薫

きめこみに鶏親子の壁飾り作りて添える「ウエルカム」の文字

山内 美佐子

— お知らせ —

平成29年西条市成人式



平成29年西条市成人式が次のとおり開催されます。

◇東予・丹原・小松地域の方◇

日時 平成29年01月08日(日)

受付 10:00~

式典 10:30~

式場 丹原文化会館(丹原町田野上方)

◇西条地域の方◇

総合文化会館

式典 13:30~

対象者 平成08年04月02日から

平成09年04月01日生まれ

※市内に住民票がある方には12月上旬に案内状を送付します。

※進学・就職等で市内に住民票がない方も西条市の成人式に出席できますので、希望される方はご連絡ください。

※問合せ・連絡先

西条市教育委員会 社会教育課

☎0897-52-1254

— ご案内 —

西条市公民館フェスティバル



開催日 平成29年01月15日(日)

場所 西条市総合文化会館

市内の29公民館が一堂に会して開催される年に一度の祭典です。皆様のお越しをお待ちしています。

◇オープニングセレモニー

開会式

公民館活動事例発表

舞台発表(大正琴 体操 日本舞踊など)

09:30~15:30 大ホール

◇体験コーナー

10:00~15:00 ロビーほか

*ガラスアート(参加費500円)

*ハーブ教室(参加費50円~)

*アクセサリー作り(参加費800円~)

*トールペイント(参加費500円)

*押し花(参加費無料)

◇作品展示

10:00~16:00 小ホール

*陶芸 手芸 写真 絵手紙 川柳など

※問合せ先

西条市中央公民館

☎0898-65-4030

— ご案内 —
吉井公民館出前講座

吉井公民館出前講座を次のとおり開催します。多数ご参加ください。

◇日時 12月08日(木)
14時～15時

◇会場 広江家集会所

◇内容 「大人の紙芝居」

講師：神野 廣 美氏

※15時～16時 井戸ばた会議 在宅介護支援センター コスモス



▼▲ お礼 ▲▼

次の方から、ご厚志を頂きました。厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福をお祈りいたします。

青木 正 富様 (故人 青木 富子様)

日野 貴 博様 (故人 日野 千鶴様)

[今在家老人クラブ]

毎月10日は人権を考える日

— 肌色 —

誰もが生きやすい社会とは … お互いの違いを認め合うことのできる社会 マイノリティの存在こそ大切にされる社会

幼い頃、使っていたクレヨンや色鉛筆で人を描いて色を塗る時、たしか「肌色」ではなかったでしょうか。しかし、かつてあった「肌色」は姿を消してしまいました。というよりも、呼び方が、パールオレンジやうすだいだい色などに変わりました。

日本絵具クレヨン工業組合によると、2000年前後に文具メーカーは名称変更を踏み切ったそうです。

ある文具メーカーの担当者は、「学校の先生方から、『肌色』を使っただけで教育がしづらくなったという声があがってきました。日本には、いろいろな国から多くの方が来られていて、学校の中にもそのお子様がいらっっしゃいます。日本で教育を受ける外国の

子どもが自分の肌と違うと感じるのは好ましくないと考えました。」と話されていました。

日本にも外国にもいろいろな民族や人が住んでおり、いろいろな肌の色をした人が生活しています。日本では、大多数を占める人の肌の色から「肌色」という呼称が生まれてきたのでしょうか、マジョリティ(大多数)の人のみの価値観でものごとを決めるのではなく、マイノリティ(少数派)の存在も大切にされなければならないと思います。そして、お互いの「ちがひ」を認め合うことができれば、誰もが住みやすいと感じることのできる社会になるのではないのでしょうか。

[西条市人権教育協議会・西条市教育委員会の人権啓発資料から抜粋]

12月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				01 ヨガ 百歳体操	02 自力整体	03
				粗大ごみ		
04 吉井公民館 大掃除	05 休館 吉井おはなし会「クリスマスお話し会」	06	07 石峰吟詠会	08 ヨガ 百歳体操 館長会 出前講座 井戸ばた会議	09 ミモザ 食生活改善 自力整体	10 吉井民児協
			ガラス瓶等			
11 愛護班「とうとうさん竹取り」 押し花	12 休館 ヨガ	13 趣味同好会 押し花・ネ 吉井地区青少年健全育成協議会	14 大正琴 石峰吟詠会 健康づくり	15 ヨガ 百歳体操 主事会	16 吉井絵手紙 自力整体	17
			古紙	粗大ごみ		
18	19 休館 クッキングサークル ヨガ	20 しめ縄づくり	21 寄せ植え教室 石峰吟詠会	22 ヨガ 百歳体操	23 休館 食生活改善	24
25	26 休館 ヨガ	27 趣味同好会 押し花・ネ	28 大正琴 石峰吟詠会 写真愛好会	29 休館	30 休館	31 休館